

2015年(平成27年)9月28日(月) NO 90号

K-PURO NEWS

【事業所】

◆	社名	株式会社 ケイプロ	http://www.k-puro.co.jp
◆	商号	都市防犯プランニング社	mail info@k-puro.co.jp
◆	本社	埼玉県蕨市中央 1-7-1 シティタワー蕨	TEL 048-446-9445
◆	千葉支店	千葉県千葉市中央区新町 1-20 江澤ビル	TEL 043-243-6110

【業務内容】



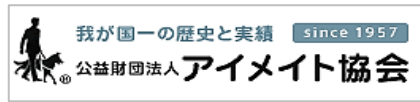
機械警備事業	弊社独自のセキュリティプランニングに SECOM・ALSOK・CSP のインフラを使用
防犯カメラ事業	周辺環境・建物構造・人的要因・犯罪データを分析し有効かつ適正な位置へ設置
メンテナンス事業	消防設備点検・工事から AED 幹旋に至るまでのメンテナンス業務の取扱い

【加盟団体】



RID2770	川口モーニングロータリークラブ	http://www.h3.dion.ne.jp/~mrc/
NPO 法人	さいたま起業家協議会	http://www.saitama-kk.org/
公益社団法人	千葉東法人会	http://www.chibahojin.jp/
一般社団法人	千葉市中央区倫理法人会	http://www.rinri-chiba.org/
公益財団法人	モラロジー研究所	http://www.moralogy.jp/

【応援団体・企業】



お電話でのお問い合わせは
☎043-440-0011

ごあいさつ



「天行は健なり 君子は自ら彊めて息まず(つとめてやまず)」～易経
 天の運行は一瞬も休まず、止まることがない。
 日月の運動も春夏秋冬のめぐりも、すべてそうである。
 気分が乗るとか乗らないとか、暑いとか寒いとか、都合があるとかないとかで滞ったりはしない。粛々とただひたすらに運行する。
 この天地の大徳の現れである人間もまた、そうでなければならない。

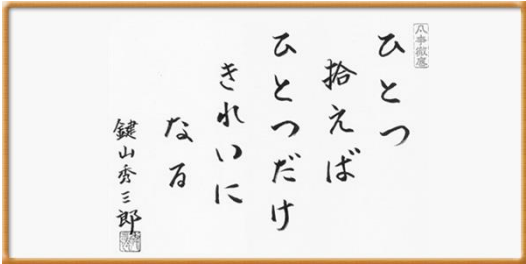
環境がどうだろうと、天の運行のように、自ら彊めて息まず、与えられた命をひたすらに生きる。それが命の本質であり、命を躍動させて生きることなのである。(藤尾秀昭)

上の言葉、短調でありながらとても奥が深くご紹介させていただきました。
 静かに、決して無理をせず、焦ることなく、一喜一憂せず、日々自分の与えられた役割を果たす。
 そして余計な邪心を入れず、真直ぐに生きていきたいものです。
 天はその人の心の中も見抜いていますから・・・。

代表取締役 木戸 良樹

今月の良い話 「日本を不思議な国から当たり前の国に」

日本は不思議な国です。
なぜかといえば、世界の中で自分の国の美化を図って、歴史を改ざんする国は少なからず存在しますが、他国の干渉や圧力に屈して歴史を歪め、改ざんさせられている国は日本だけだからです。
今もなお、一言一句に至るまで干渉され、それに唯々諾々(いいだくだく)と従っているのですから、不思議な国だと言えます。



日本人でありながら、外国の干渉をそのまま受け入れて自分の母国をけなすことが、あたかも正論であるかのように主張する学者やマスコミがあり、政治家の中にまでいることは嘆かわしいことです。
このようなごく一部の輩の意見によって歪められ改ざんされた歴史を、教育という大事な場をとおして国民に浸透させてきました。
その結果、誤った歴史を正しいと信じているのは世界の中で日本人だけとなりました。
そして、日本人は非人道的で残虐な民族であるという、国際的なレッテルを貼られつつあり、日本人でさえそう思い込むように教えられてきました。これは実に恐るべきことです。



戦後七十年もの間、この誤った歴史が親から子へ、先生から生徒へと語り継がれ、やがて全ての国民が誤った歴史に漬けられてしまうものと危惧しております。

日本の周辺国がなぜ執拗に干渉し続けるのかと言えば、日本人が正しい歴史を学んで、自信のある国民になってほしくないからです。
十七世紀のフランスの文学者として知られるラ・ロシュフーコーが、人は他人の心中を忖度することは好きだが、自分の心中を忖度されることは好まない、と言っているように、日本の周辺国は自分にとって疎ましい存在である日本に対して干渉することは大好きであっても、自国がやっていることに干渉されるのは大嫌いで、拒絶するのが常套手段です。

このような国の干渉の尻馬に乗って、自分の祖国を貶める輩に、強い嫌悪感を抱く私は間違っているでしょうか？

私は一個人として何事にも堪えることができますが、国家が誤解を受けたり、辱められたりすることには堪えることができません。
それは祖先や子孫に申し訳のないことであり、後世になって取り返しのつかないことでもあるからです。日本人に備わっている“奥ゆかしくて争いを好まない”という特性は、実に美しく世界に誇れる民族性でありましょう。
しかし、国家が辱められているという重大事に直面しているいま、「ハイ、そうですね」と、譲り続けてはいけません。
いま、周辺国の陰謀によって悪化しつつある国際的評価に正しい主張をしてまいりましょう。



鍵山 秀三郎氏 (イエローハット創業者・日本を美しくする会相談役)

1933年8月18日生

記事提供 到知出版社

今月の良い話 「今求められるリーダーの資質」



【渡部】

私はちょっと別の面から言いますとね、戦後の教育で重んじられたのは、頭のよさ、知ですよ。

それから優しい心、ハートね。本当にこの頃の子供は優しくなりました。

ところが大事なものが抜けていたと思うんです。

それはガッツなんですよ。

私はね、リーダーというのはガッツだと思うんです。

頭がそれほどよくなくても、それを補ってくれる頭のいい参謀なんかいっぱいいますよ。

それから少々強引なことをしても、周りをフォローしてくれる補佐役もいっぱいいます。

ただ、ガッツだけは代わりがない。

ガッツだけはどんな優秀な補佐役も、参謀も補えません。

ですから、教育も子供たちのガッツを養うことを考えるべきだと私は思うんです。

明治維新で活躍した人は皆、江戸時代に育っていますから、ガッツがある。

いつでも腹を切る覚悟ができていますからね。

そのガッツが知恵になっているんですな、結局は。

残念ながら、いまの日本のリーダーはガッツがないですね。

例えば福島原発事故の時の東京電力の社長は何ですか、あれは。

ガッツがないから表に出てこられなくて、入院したかなんだかで辞めちゃったでしょう。

きっと頭はいいんでしょう。ハートもいいに決まっています。みんなに好かれて出世したんだから。

だけどガッツがないから、いざ事が起こるとすぐへたってしまう。

【堺屋】

私はセビア万国博覧会の時に、安土城の天守閣を再現しました。

その真ん中に座って、織田信長がどんな心境で政治をやっていたか、考えてみたんです。

周りは全部金箔で、八角形の壁に描かれた釈迦十大弟子が自分を見ている。

普通は仏さんに対して人間が祈るんですが、信長は仏さんに自分を祈らせた。

信長がいかなる自信を持って政治をやっていたか。

全責任は俺にあるという覚悟が、ひしひしと伝わってきましたね。

日本の先人の中でも信長のリーダーシップが際立っていたのは、まさに栄えるも滅ぶも全責任は

俺にあるという覚悟を持って行動していたからです。

そして最後に本能寺で明智光秀に襲撃された時には

「是非もなし」と潔く覚悟を決めた。

そういうガッツのあるリーダーに登場してほしいですね。



渡部昇一氏（上智大学名誉教授）

堺屋太一氏（作家・経済評論家）

記事提供 到知出版社

事件ファイル NO90 竜巻



9月6日(日)21時37分ごろに千葉市中央区今井町一帯を襲った竜巻の映像。

発生時に電線のショートと見られる電光が一瞬起こり、その右側に竜巻のようなものが確認できる。北東に進んだ後、線路を越えた辺りで消滅。付近は一時停電となった。

竜巻の発生時間は約5分程度であった。

プロ太の小話集 NO90 『希望』

患者 「政府がガン治療対策に本腰を入れるみたいですね。」
先生 「そうらしいですな・・・。」
患者 「先生、私にも生きる希望が見えてきましたよ。」
先生 「しかし、来年度の予算ですからな・・・。」



//////////
今月のK-PURO ニュースいかがでしたか？
竜巻、地震、大雨、雷、土砂崩れ、噴火と9月は自然災害が目白押しでした。
1年前の御嶽山の噴火も9月でした。9月は昔から災害の多い月と言われていました。
天災に対する危機管理は、なかなか難しいものがあります。
損害保険を手厚くするとか、できることはその程度でしょう・・・。
埼玉の熊谷で連続殺人事件が発生しました。これはまさしく人災です。
そして記憶に新しいところでは、2013年10月に発生した三鷹ストーカー殺人事件。
犯人は2階の無施錠窓から侵入し、1階の被害女性の部屋のクローゼットに隠れていたようです。
「ホームセキュリティを設置していれば・・・。」私が第一に感じたこと。
世の中の流れから、これからもストーカーのような事件は今後増えるでしょう・・・。
月、数千円で大切な娘さんを守ってあげられること。これは親の責務だと思います。
天災は中々防ぐことは難しいですが、人災は自身の心がけ次第で防ぐことが出来るのですから・・・。

注:プロ太とは、写真のK-PURO番犬です。(体長10メートル・体重1トン・無敵無敗)